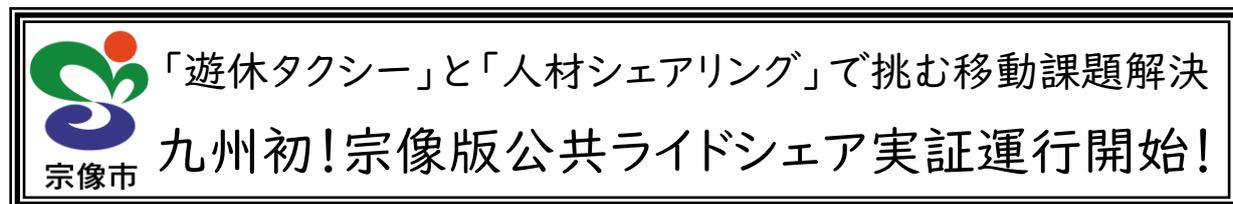


報道関係者 各位

令和7年4月17日  
宗像市地域公共交通政策室



市では、地域公共交通の新たな取り組みとして「宗像版公共ライドシェア」の実証運行を開始します。4月19日(土)に宗像市役所で出発式を開催します。

近年、バスの路線廃止や減便により、公共交通の空白地域が発生しており、高齢者を中心とした移動手段の確保や、バス停までの移動、目的地までの乗車時間、タクシー運転手不足による配車ぐりなどが課題となっています。

今後、本市の持続可能な地域公共交通ネットワークの再編にあたり、バス停までのラストワンマイル区間の移動手段として一般ドライバーも運転が可能な「公共ライドシェア」を導入します。「公共ライドシェア」は自治体が主体として運行する交通サービスですが、本市の特徴としてタクシー会社と連携し、遊休タクシーを活用する九州初の取り組みです。遊休タクシーを利用することで、タクシー会社の収益、バスの効率的な路線配置、利用者の安心感など三方にメリットのある取り組みになると考えています。

まずは中心拠点からの距離や、高齢化率、バスの路線網など市の課題が最も顕在化している岬地区で実証運行を開始し、利用状況やニーズを踏まえながら順次対象地域を拡大していく予定です。

出発式当日は事業概要説明のほか、園児によるくす玉開きや地域住民の体験乗車も予定しています。終了後は参加者への取材も可能です。

#### 【出発式 概要】

日 時：4月19日(土) 13:00~

場 所：宗像市役所 正面玄関前

参加者：衆議院議員 宮内 秀樹氏、九州運輸局長 原田 修吾氏、福岡県副知事 江口 勝氏、  
福岡県議会議員 井上正文氏、福岡県議会議員 福地 幸子氏、  
西日本鉄道株式会社 副社長執行役員 松本 義人 氏、市内タクシー事業者、  
岬地区住民5名程度、赤間保育園児20名程度、宗像市長 伊豆 美沙子 等

内 容：来賓挨拶、事業概要説明、くす玉開き、デモンストレーション、質疑応答

#### 【宗像版公共ライドシェア 概要】

運行開始日：4月21日(月) 利用可能時間：実証運行中は月、水、金の7:00~20:00

対象エリア：岬地区と指定箇所(サンリブ、赤間駅、道の駅おなかた など)

予約方法：電話予約(7月よりアプリ予約も可能) 利用料金：200円~1,000円

タクシー数：2台(1台に3人まで乗車可能)

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください

宗像市地域公共交通政策室 担当：平島、大内田 TEL：0940-36-9777